

ひとつの建物で精神科医療業務が完結できる病院です



自主性を重視した退院促進や適切な社会復帰のサポートを行う 社会復帰療養病棟

長期療養されている患者様にとっては病院が生活の場であり、スタッフは家族のような存在です。患者様が心から安らげる開放的な環境を提供し、作業療法・SST・レクリエーションなど豊富なプログラムを長期入院によるホスピタリズムに陥らないよう、QOLの向上をテーマに実施しています。また、地域との連携を強化し、患者様の自主性を重視した退院促進や、適切な社会復帰のサポートを積極的に行ってています。



軽度の神経症やうつ病の方を対象とした ストレスケア病棟

短期間の入院・治療を必要とされる方を対象に、「ストレスケア病棟」を用意しています。病床数は12床、ショートステイの開放型病棟です。日常のストレスから解放され、ゆっくり休養できる空間と時間を提供し、1日も早い快復をサポートします。ここから通勤や通学することも可能で、プライバシー保持にも特別な注意を払っています。



高齢で精神的・身体的ケアが必要な方の 高齢者療養病棟

ベースに精神科疾患があり、主訴や状態が不安定な中での患者様の看護も併せ、経験と判断力が必要となります。精神科医と内科医、病棟看護師が力を合わせ治療に取り組みます。そのため、内科的な看護力も身につけることができます。



精神科医療の最前線 急性期治療病棟

東京都から救急指定病院の指定を受け、精神科救急病院として急性期患者様の受入を年間130日以上行っています。また医療観察法に基づく鑑定入院・通院指定病院にもなっており、多岐にわたる急性期症状の患者様の治療を行っています。平均在院日数も約45日以下と短く、早期かつ集中的な治療に取り組んでいます。東京都からの救急受入れから鑑定入院の対応、初診・再診時における急性増悪時の対応・受入れまで幅広くカバーします。看護師は精神科医療の最前線に身を置くことで関係法の知識や経験を身につけることができます。



通院による診療を行う方の 外来部門

1日平均患者数約130名。カウンセリングやセカンドオピニオン、都市型の多様化する精神科疾患に対応できるよう、常勤の精神保健指定医を9名配置し、計16名による外来診療体制を構成しています。

病院フロアマップ

定床数 450床

